

令和三年度



三宅村立三宅中学校

学校だより

第154号

令和4年1月11日発行

校長 小澤 秋仁

東京都三宅島三宅村伊豆 470

TEL 04994-2-0049

FAX 04994-2-1376

<http://miyake-chu.sakura.ne.jp/>

憧れ

校長 小澤 秋仁

あけましておめでとうございます。本年も保護者の皆様、地域の皆様にご協力賜りまして、生徒の成長のために教職員一同、教育活動に邁進する所存でございます。よろしくお願い申し上げます。

先日、TV番組の中で、アスリートにインタビューする形で早稲田大学の人間科学部の風景が映しだされました。人間科学部は、私の出身小学校の近く狭山丘陵に位置する「三ヶ島たんぼ」といわれる場所を造成して1987年に開設されました。以前は、小川が入り組み、小魚やザリガニなどの生物や、セリやクレソンといった水生植物を採集することができる格好の遊び場でした。現在は一部を残しつつも、たくさんのアスリートや研究者等を輩出する大学へ生まれ変わっております。

小学生の頃、少年野球をきっかけに知りえた親友と頻りに三ヶ島たんぼに出かけ、歩き回りました。当時の私は、いろいろな人と知り合いになれるのだけれど、それ以上の友達としての距離を縮められない、意外と控え目な少年でした。彼はそんな私を上手に引き出し、距離を詰めてくれました。彼からの声掛けは私に安心を与えていました。また、数多くのことを教わりました。ザリガニの取り方や絶好のポイントの見極め方、魚のつかみ取り、TVゲーム・・・といった遊びはもちろん、人を楽しませること、笑わせること。私の見ている景色と、彼の見ている景色は同じはずなのに、彼のものの見方は明らかに私と異なりました。いつしか、彼に憧れ、自分も彼のようになりたいと、彼の背中を追いかけ、懸命に歩幅を合わせようとしていました。

ある日、監督から外野を守る彼がサードに、サードを守る私が外野にという指示が出ました。大好きなサードを彼に奪われた私は、闘争心に火がつくのです。彼とヒットや打点の数を競いました。ところが、自分がチームの勝利に貢献するヒットを打っても喜ばず、彼の打撃成績を気にするようになります。それが苦しくなり彼と競うことに疲れ、他の方法を自分の中に探すようになりました。そして、「彼とは異なる自分の持ち味は何か」にたどり着き、自信のあった肩の強さを磨こうと考えたのです。チーム練習のない日は、父を相手に遠投を繰り返しました。成果が現れ始め、数か月後の練習試合において、センターからダイレクトでキャッチャーに返球し、ランナーをアウトにすることができました。すると、彼が「すごい!」と言ってくれたのです。その言葉になぜだか安心して、新しい

教育目標

「ふるさとの発展に進んで貢献する生徒の育成」

- 1 目標をもって意欲的に学ぶ生徒
- 2 人間性・社会性をはぐくみ、相手の立場に立って行動する生徒
- 3 心身ともに健康で明るい生徒

彼との距離を感じたのです。「憧れ」の存在が「勝利に向かう同じ仲間」へと変化し歩幅がそろったのです。

心理学者J・Sブルーナーは「他人に勝つ」目標を立てた選手群より「自分の記録をうち破る」目標を立てた選手群が明らかに良い成績を出すと報告しています。他人に勝つことよりも、自身の能力の向上を目標にするほうが達成感をより実感できるからです。他人に打ち勝つために意欲を燃やすことは、他人を蹴落とすことによって成功をつかもうとしていることなのかもしれません。

「憧れ」を抱いた人は自ら成長のために努力します。そのエネルギーのすごさは、理論があるわけでもなく、言葉によって誰かに説得されたわけでもないのに、人を動かしてしまうところです。私も「憧れ」によって彼に追いつこうとしてきました。もしも私が自分の強みを磨くことに方向を転換せず、彼を打ちのめすことに奮励していたなら、「憧れ」が「敵」になっていたのかもしれません。

令和3年12月14日、文化庁長官表彰式が挙行されました。これは、「文化活動に優れた成果を示し、日本の文化の振興に貢献された方々、又は、日本文化の海外発信、国際文化交流に貢献された方々に対し、その功績をたたえ文化庁長官が表彰する」のですが、そこに、中国を出発点に世界で活躍する日本語教師の筈川幸司氏の姿がありました。表彰式の写真の中の彼は、三ヶ島たんぼでザリガニを取った時と変わらぬ笑顔を見せていました。

新年、心あらたにまだまだ歩みを止めるわけにはいきません。

1月の生活目標

寒さに負けずに元気に過ごそう

1月の保健目標

感染症を予防しよう

◆学校だよりはカラー版はホームページでご覧になれます。

音楽鑑賞教室(12月6日)

東京都交響楽団のみなさんによるアンサンブルコンサートを鑑賞しました。クラシックからアニメソングまで、多彩な楽曲で楽しませていただきました。



生徒の感想から

◆ピアノが最初すごく目立っていて、山場になると一気に弦楽器がメインになる移り変わりがすごく好きです。ピアノの音からたくさんの音が混ざって一つの曲が完成する感じがとても伝わってきて、聴いていて気持ちよかったです。(1年生)

◆おとぎ話に入り込んでいく感じがピアノで表現されていて聴いていて不思議な気持ちになった。曲の中で強弱がわかりやすくあって、リズム、速度も変則的で楽しかった。だからドキドキする感じを味わえた。また、リズム、速度、強弱で曲の情景を思い浮かべることができて、続きが聴きたくなったり、物語も読みたいと思った。(2年生)

◆弦楽器は弾くのが難しいうえに、全員が揃うことでとってもキレイな音になるものなので、それを難くこなす姿がとてもカッコよく、感動しました。そして私は、チェロの主旋律はあまりないけれど、音楽を支える貴重な役割があり、素敵だなと思いました。(3年生)

小中高合同マラソン大会(12月18日)



3校そろっての合同行事を約2年ぶりに開催することができました。

小学校低学年(1km)、中学年(2km)、高学年(3km)、中学男女(4km)、中学男女・高校女子(6km)、中高男子(8km)の6つのレースが行われ、冷たい強風に負けない熱い走りとお互いの声援のおかげで、すばらしい合同行事になりました。



【みんなの気持ちを高めてくれた選手宣誓全文】

本日、2年ぶりに小中高合同マラソン大会が開催されることになりました。皆、この日のために、弱音を吐くことなく自分を追い込んできました。マラソンは辛く苦しいですが、私たちは一人ではありません。私たちには一緒に走る仲間、応援してくれる家族や先生方がいます。一人では苦しくてあきらめてしまうようなときも、仲間がいるから踏ん張れます。家族や先生方が背中を押してくれます。

私たちは、仲間、家族、先生方、すべての方々への感謝の気持ちを胸に、これから始まる自分との闘いに負けずに、最後まで全力で走り抜くことをここに誓います。
(3年)

兵庫県南部大地震ボラ

ンティアセンター様より手作りの干支の組み木とトウモロコシ(ポップコーン用)を全校生徒分いただきました。毎年ありがとうございます!



令和4年1月 主な予定

- 11日(火) 始業式 11:20 下校
 - 13日(木) 合同作品展始
旅行行事前検診
 - 14日(金) 心理士巡回 PTA役員会
 - 15日(土) 学校公開 新入生保護者説明会
 - 17日(月) 全校朝礼
 - 18日(火) 百人一首大会 専門委員会
 - 19日(水) 合同作品展終
1年生TGG始(昼船発)
 - 20日(木) 中央委員会
 - 22日(土) 1年生TGG終(朝船着)
 - 24日(月) 生徒朝礼 環境美化デー
 - 25日(火) 学校保健委員会
 - 26日(水) ⑥カット 14:35 下校
 - 27日(木) 村研究発表会 14:45 下校
 - 28日(金) 3年保育実習(玩具贈呈)
 - 30日(日) 2年みなかみ体験学習始
- ※スクールカウンセラー来校予定日
13(木)・14(金)・17(月)・26(水)・27(木)

